

平成19年度

予算を問う

総括質疑 予算特別委員会

予算特別委員会では、2月27日、28日の2日間、11人の議員が予算全般について、質疑を行いました。質疑の項目と主な内容は、次のとおりです。

伊東 しんじ (自・民)

- 1 地域の視点に立った防災施策について
2 防犯・交通安全のための区民活動支援について
3 都市基盤施設整備と交通対策について
4 環境に配慮した施設整備について

大泉 正勝 (公明)

- 1 施政方針説明について
2 財政運営について
3 中野駅周辺整備について
4 19年度予算中の個別事業について

長沢 和彦 (共産)

- 1 2007年度予算案について
2 学校施設の改善について
3 野方駅と沼袋駅の改善について
4 平和行政について

藤本やすたみ (民主)

- 1 公約・政治姿勢について
2 地域子ども教室・放課後子ども教室事業について
3 区民サービスの向上について
4 区報の内容と配付について
5 児童の体力向上プログラムについて

はっとり幸子 (市民)

- 1 選挙開票事務の効率化について
2 介護予防について
3 認知症などを地域で支えることについて
4 区政運営について
5 その他



吉原 宏 (自・民)

- 1 教科書採択について
2 自治体における国際交流事業のあり方について
3 その他

やながわ妙子 (公明)

- 1 南中野地域の防災まちづくりについて
2 その他

来住 和行 (共産)

- 1 地域センターを廃止しないことについて
2 東中野まちづくりの問題について
3 東ノランド(東中野5-17)について
4 クレ・サラの多重債務者への対応について
5 山手通りの問題について

篠 国昭 (自・民)

- 1 副区長制について
2 少子化対策について
3 上鷺宮地区地区計画について
4 改正教育基本法について
5 公立小中学校の信用度アップについて

むとう 有子 (無所属)

- 1 本町2丁目用地(郵政公社跡地)について
2 プラスチック製容器包装の回収について
3 食品衛生監視指導の強化について
4 その他

奥田 けんじ (無所属)

- 1 職員構成のバランスについて
2 コミュニティ・スクールについて
3 「ケータイト特派員」制度について



行財政

区民税の減免制度

長沢議員 年金生活者の税金や医療・介護の負担が増大している中で、川崎市のように、前年度の所得基準に併せ、申請時の生活が著しく困難な状況にある場合、独自に市民税の減免措置を講じている自治体がある。中野においても、個別具体的な事情に応じ減免措置を検討すべきではないか。

答 減免措置は、生活が著しく困難で、担税力の弱い方を救済する趣旨でとられてい

トップマネジメント体制

はっとり議員 区長と副区長3人制のトップマネジメント体制という新たな制度が

る。所得がないというだけで減免をするのではなく、個々の実情に応じて適用するものであり、同市と同様の制度を導入する考えはない。

奥田議員 区は、中野区経営改革指針の中で、男女共同参画社会をめざした職場づくりを掲げている。しかし、区の職員構成では、女性が多いのに対して、管理職の割合は、8対2と男性が圧倒的に多い。区政の意思決定に参画する管理職の男女比率が、区民の構成と著しくかけ離れている。区民と同じ目線での区政運営は困難である。区は、女性管理職を増やすことについて、どのように考えているのか。

答 08年度は、用地取得費、09年度は、公園整備費である。選考の受験率が低いことが、

防災

避難所運営会議

伊東議員 災害時の避難所運営する避難所運営会議の17年度の開催状況、開催時期はどうか。新年度に役員を改選する団体は多く、年度当初に実施することが、各団体の立場や役割を認識した人選につながるのではないか。

答 17年度は全体で33回開催されており、そのうち1月と2月に19回と全体の約6割が開催されている。各団体の活動を踏まえ、適切な時期に開催していきたい。

家具転倒防止器具代の補助

長沢議員 現在、高齢者や障害者の住宅の家具転倒防止

補助を行うため、金具代については区民の負担を求めている。区は、耐震強度に問題のある住宅が依然として多い中野区においては、耐震補強改修費自体を区が助成することは急務であるがどうか。

答 耐震診断については、診断士が補強計画を作成して説明するまでを助成すること